

平和資料館 実態調査

《千葉市空襲と戦争を語る会》

	名称	設立主体	オープン	内容
1	北海道ノーモア・ヒバクシャ会館	民間、北海道被爆者協会	1991・12・23	民間では初めての原爆資料館
2	仙台市戦災復興記念館	市立	1981・4	戦災復興事業の完了に伴い、建設事務所の懇談会から記念碑を建立したら、との声から仙台市民生局内に戦災復興記念館を設置
3	埼玉県平和資料館	県立	1993・5	畑革新県政のもとで具体化
4	女たちの戦争と平和資料館 (アクティブミュージアム)	民間(新宿区西早稲)	2005・8・11	戦争時性暴力に視点をあてた世界で初めての資料館(市民の募金)
5	東京大空襲・戦災資料館	東京空襲を記録する会 (財)政治経済研究所)	2002・3・9	都の「平和祈念館」凍結。民間募金と資料収集を呼びかけ4,000名を超える協力
6	東京都復興記念館	都立(墨田公園内)		大正12年(1923)の関東大震災の惨禍と焼け野原からの復興を伝える為に設立
7	昭和館	(財)日本遺族会	1999・3	日本遺族会が厚生労働省からの委託で運営(千代田区九段南1-6-1)
8	平和祈念展示資料館	(独)平和祈念事業	2003・10	恩給欠格者、強制抑留者、海外からの引揚者の労苦を伝える(新宿区西新宿2-6-1) 特別基金(2010・9・30解散)
9	しょうけい館戦傷病者資料館	(財)日本傷痍軍人会	2006・3	戦傷病者軍人会が厚労省からの委託で運営(千代田区九段南1-5-13)
10	川崎市平和館	市立	1992・4	中原平和公園に20億6千万円で設立(米軍出版センター跡地1975・10・6返還) 中原区原水協(平和市民団体も)建設運営準備委員会に入る。「川崎市平和館条例」(1991)
11	山梨平和ミュージアム	民間	2007・5・26	「山梨に平和資料館を造ろう(1991)」呼びかけ4年、800を超える個人・団体の賛同と支援。 (甲府、県立男女共同参画推進センター隣り)
12	宇都宮平和祈念館			(1885・5・25)建設準備会発足。(平和祈念館建設趣意書)
13	松代大本營地下壕	市立		平和祈念館実行委員会、1990より一般公開。1996・12・8記事
14	ピースあいち	民間	2007・5	土地・建物・展示物すべて市民による寄付。運営はボランティア(名古屋市)
15	ピースおおさか	(財)大阪国際平和センター	1991・9・17	(1981)大阪府平和祈念戦争資料室開設、(1989)(財)大阪国際平和センター設立 (1983)府知事・市長、平和資料館建設公約
16	姫路市平和資料館	市立(姫路市観光振興課)	1996・4	設立趣旨:平和都市宣言、非核平和都市宣言に基づくもの
17	立命館大 国際平和資料館	立命館大学	1992・5	京都の戦争展10年の蓄積と立命館大学の「平和と民主主義」の教学理念が世界平和の発信基地として結実。映像写真・現物資料・解説の三段構成
18	岡山空襲平和資料館 (へいわかん)	NPO法人平和推進 岡山市民協議会	2005・4	10年の市民運動、資料館を市が無償提供、運営平和推進協議会
19	広島平和記念資料館		1955・8	重要文化財に指定。「原爆ドーム」
20	高松平和資料館(仮称)	市立(四国で初めて)	1955夏	(1990)平和委・原水協を中心に「高松市平和資料館を求める会」結成。署名2ヶ月で15万筆 (市民の約半数)3月議会全会一致で可決。市長は本会議で平和資料館建設を表明。 (1944、予算3億6690万円)戦争遺品1500点市民から寄せられた
21	高松空襲犠牲者慰霊碑	日本戦災遺族会香川県支部	2003	高松市戦災犠牲者慰霊堂内に1958年建立(団体名は2010年六角堂保存会に改称)
21	平和資料館・草の家	問い合わせ:高知市観光課		タンポポの種子のように平和の種子をまく運動

22	高知市平和祈念の碑	高知市立(総務部総務課)	2004	市「高知市空襲犠牲者名簿(2001～2)」と、「高知空襲と戦災を記録する会」調査の名簿とを照合し、2005年438人の犠牲者が判明
23	知覧特攻平和会館	鹿児島県知覧町 (館長:町役場職員)	1975・10	特攻基地跡地。事実を美化する事なく正しく伝える事を趣旨とする。 映画「ホテル」、軍指定富家食堂、特攻の母島浜トメ(1992死去)
24	空襲犠牲者の碑(神戸)	市と神戸空襲を記録する会	2013・8	市と記録する会の共働
25	静岡・平和資料館	静岡・平和資料館の設立を すすめる市民の会		会員80名、加藤一夫静岡大学前学長を代表に戦災資料収集
26	平和の礎(沖縄県糸満市)	沖縄県 糸満市平和祈念公園	1995・6	沖縄戦跡国定公園の東部摩文仁地区 平和祈念公園内、管理運営は沖縄県平和祈念財団 沖縄戦で亡くなった(非戦闘員・外国人も含む)24万1525名の犠牲者を刻銘、県民の四分の一
27	摩文仁の丘(まぶにのおか)※	糸満市平和祈念公園		国立沖縄戦没者墓苑や各県・団体の慰霊塔がある。
28	沖縄県平和祈念資料館	糸満市平和祈念公園	1975	世界の恒久平和の実現に寄与する為に公園内に設置された資料館。 沖縄戦に関連する軍事係文書や個人所蔵の文書、ひめゆり学徒の手記などが収蔵・展示

◇資料は新聞、パンフレット等より

※摩文仁の丘各県の慰霊碑一覧 (表に無い都道府県の慰霊碑は摩文仁の丘以外に設置されている)

都道府県	慰霊碑名称	建立日	都道府県	慰霊碑名称	建立日
青森県	みちのくの塔	S 39・11・11	静岡県	静岡の塔	S 41・04・30
岩手県	岩手の塔	41・10・20	愛知県	愛國知祖之塔	40・11・25
宮城県	宮城の塔	43・02・20	三重県	三重の塔	40・06・26
秋田県	千秋の塔	37・01・30	滋賀県	近江の塔	39・11・25
福島県	福島の塔	41・10・26	大阪府	なにわの塔	40・04・26
茨城県	茨木の塔	39・11・20	兵庫県	のじぎくの塔	39・06・13
栃木県	栃木の塔	41・11・09	岡山県	岡山の塔	40・10・21
群馬県	群馬之塔	38・02・01	山口県	防長英霊の塔	41・11・06
埼玉県	埼玉の塔	41・11・25	徳島県	徳島の塔	40・12・05
千葉県	房総之塔	40・12・03	愛媛県	愛媛の塔	
神奈川県	神奈川の塔	40・11・26	福岡県	福岡の慰霊の塔	41・12・10
富山県	立山の塔	40・11・05	佐賀県	はがくれの塔	40・10・17
石川県	黒百合の塔	37・11・07	長崎県	鎮魂長崎の塔	41・09吉日
長野県	信濃之塔	39・04・01	熊本県	火之国之塔	38・05・01
岐阜県	岐阜県の塔	41・03・25	鹿児島県	安らかに	39・11・21